



こまくさ

令和4年
2月18日(金)
No.41

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

第2回学校評議員会を開催しました



3年生の体育(保健)の授業を
参観する評議員の方々

2月14日(月)午後2時より、第2回学校評議員会を開きました。学校評議員会とは、地域社会に開かれた学校づくりを推進する一つの手立てとして、地域住民の学校運営への参画の仕組みを制度的に位置づけたものです。平成12年1月の学校教育法施行規則の改正により、学校評議員制度が導入され、平成12年4月から実施されています。評議員の方々は、校長の求めに応じて、学校の教育目標や計画、地域との連携の進め方などの学校運営に関して意見を述べてくれます。(評議員4名の方々「こまくさ」13号で紹介済み)

この日は、全学級の授業を参観していただき、その後協議会を開きました。校長からは、今年度の学校の様子について説明し、成果と課題等についても話しました。また、教頭からは、保護者の皆様方から頂いたアンケートについてまとめたものを提示し、保護者の方々の本校の教育活動に対する様々なご意見について説明をしました。

【評議員の方々からいただいたご意見・ご提言】

- 学校は、やらなければならないことがたくさんある。日々、さらなる向上を目指してほしい。
- コロナ禍だからできない…と思わないよう心がけてがんばってほしい。
- 授業の様子は、第1回の評議員会の時と比べると、学校全体として落ち着きが見られるようになっている。
- 授業に関しては、日々の職員研修の成果が現れていた。
- 1・2年生の学習規律はよくできている。
- 「学級力向上」の取組はとてもよい。
- 学年1学級であることから、年度当初の約束が崩れる場合もある。学校全体でそろえていくことをその都度確認していく必要がある。



6年生の社会科
タブレットを使用しての学習

6年生 卒業プロジェクト始動!!

6年生は、卒業まで学校に登校する日数は今日で残り17日となりました。卒業する前に自分たちでどんなことができるかを話し合い、6つのプロジェクトチームを作りました。

【6つのプロジェクトチーム】

- ①卒業文集チーム
- ②6年生を送る会チーム
- ③在校生との交流チーム
- ④先生方への感謝チーム
- ⑤校舎への感謝チーム
- ⑥卒業式チーム

卒業文集チームは自分たちの文集の校正や先生たちにメッセージを依頼して準備を進めています。6年生を送る会チームは、3月2日に行われる『6年生を送る会』(※5年生が主体となって準備を進めています)でサプライズのお返しを考えています。在校生との交流チームは昼休みに一緒に遊ぶ計画を立てています。先生方へ感謝チームは、どんな感謝の仕方があるのか計画中です。校舎への感謝チームは、朝に雪かきをしたり、学校の中でなかなか掃除できない場所や壁の汚れなどをきれいにしてきています。卒業式チームは、卒業生として歌う歌や呼びかけなどをよりよく発表できるよう準備を進めています。



6つのプロジェクトチームが
計画を立てて進めています

※裏面に続く

1年生 雪遊び たのしい～



2月9日(水)に、1年生は雪遊びをしました。今年は雪が多く、グラウンドにはたくさんの雪があります。スキー練習のために作った小さな坂もあります。1年生にとってはワクワクの空間です。そりを使って友達と一緒に滑り降りたり、小さな雪を転がして、大きな雪の玉を作り、重ねて雪だるまも作りました。コロナ禍のためいろいろ我慢した生活をしている中、マスクをしながらの活動とはなりましたが、天気にも恵まれ、思いっきり楽しい時間を過ごすことができました。



【右の写真】
活動を終わってから、玄関に雪がこぼれていたのを見つけたS.Sさんが、自ら雑巾をとってきて、ぬれている床を拭いてくれました。S.Sさん、ありがとう



新入学児童保護者説明会を開催

2月15日(火)に小学校入学のための保護者説明会を開きました。学校報「こまくさ」39号でもお知らせをしましたが、今回の説明会は保護者のみの参加とさせていただきました。例年、年長さんも一緒に来校し、5年生と学校探検をしたり、一緒に遊んだりする活動も取り入れておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、断念しました。本来なら5年生が6年生になるための心構え、責任の自覚などを促すとてもよい時間となったはずでしたが、できなくなり残念でした。



健康で楽しい学校生活を
過ごすために… 養護教諭

- 【来年度の新入学児童数・・・30名】
- 【来年度の生保内小学校児童数・・・160名】

交通公園側の木を伐採



雪の重みで倒れた木(手前)と、処理作業の重機

今年の冬、木に積もった雪の重みで、体育館西側から交通公園にかけて2本の木が倒れました。幸い、木が倒れただけで他の被害はありませんでしたが、他の木も大きくなりすぎていたり、枯れかけている様子が見られたりしたため、仙北市教育委員会と相談をし、倒れた木の処理と同時に、少し切った方がいい木にも手を入れて伐採作業をしてもらいました。



活躍紹介

令和3年度仙北市読書感想文コンクール

審査結果が届きました。
(コロナ禍のため表書式は行いません。28日に学校で表彰します)

- ◇角館図書館後援会長賞
1年 S.Sさん ふたりはなかよし 本：『あらしのよるに』
- ◇奨励賞
1年 T.Mさん こころのいばしょ 本：『心ってどこにあるのでしょうか?』
- ◇入選
1年 H.Kさん みらいはたのしい 本：『それしかないわけないでしょう』
1年 M.Kさん わたしの「ええところ」 本：『ええところ』